

カンボジアフィールドワーク

<期間>

2007年8月24日～9月3日

<目的と意義>

カンボジアと日本の学生が寝食を共にしながら語り合い、国を越えた友情をカンボジアで育てる。



<特徴>

日カン大学生の交流

この活動の特徴は、なんと言っても日本とカンボジアの学生が、共にカンボジアを巡ること。この12日間に、カンボジアの学生は自国を改めて見つめ直し、日本の学生も、同じアジアの国に生きるカンボジアの人に出会うことにより、自分を見つめ直します。

カンボジアの学生は日本をどのように見ているのでしょうか。日本の学生はカンボジアから何を感じるのでしょうか。お互いの国を、歴史を、心を、同世代に生きる仲間と思う存分語り合います。



カンボジアの歴史探訪



映画でも有名な「キングフィールド」、ポルポト時代に刑務所として使われたトゥールスレン博物館をはじめ、王宮の見学、メコン川流域の視察を行います。世界遺産アンコールワット遺跡では、悠久の歴史を感じます。カンボジアの歴史と文化を知ることができます。

現地 NGO スタッフとの交流

現地で活動する NGO からレクチャーやワークショップを通じた実践研修を受ける事によって何かを掴むことが出来る筈です。

ありのままのカンボジアを知るとともに、国際協力を実践する上での喜びや難しさを体験する事が出来るでしょう。国際協力の入り口を垣間見る事が出来ます。きっと、日本では出会えないような人々との「出会い」があるでしょう。



カンボジアの子ども達との交流



現在建設中のチャイルドケアセンターや、シェムリアップの村を訪問します。現地のスタッフと一緒にセンター建設のお手伝いをしたり、村の子ども達とゲームや歌を通じて交流を行います。カンボジアの子ども達が、どんな環境におかれ、また成長しているのかを知ることができます。

カンボジアの子どもたちの綺麗な瞳とキラキラした笑顔はたまりません。

<カンボジアフィールドワーク>

日程表

日次	日付	都市	適用
1～4	8月24日(金)～27日(月)	PHN	各地からハート・オブ・ゴールドアジア事務所(プノンペン内)へ集合 プノンペン内で活動
5～9	8月28日(火)～9月1日(土)	REP	シェムリアップ内で活動
10	9月2日(日)	PHN	プノンペンへ移動
11	9月3日(月)	PHN	プノンペン空港にて解散

期間：2007年8月24日(金)～2007年9月3日(月) 11日間

地区：カンボジア王国(プノンペン、シェムリアップ近郊)

費用：¥55,000(現地での宿泊費、食費、交通費、施設入場料を含む。航空チケット代金、航空使用税・査証代、保険代は別途必要。)

活動内容：参加者で話し合いながら、細かい日程を決定していきます。

きっと 今年の夏は 忘れられない夏に なることでしょう。

*カンボジア青少年大使(HGCYA/JYA)については、ハート・オブ・ゴールドのトップページより「ハート・オブ・ゴールド青少年大使」をご覧ください。

【本企画のお問い合わせ先】

特定非営利活動法人／ハート・オブ・ゴールド(HEARTS・OF・GOLD)

本部事務局:岡山市西辛川 872-2 Tel & Fax: 086-284-9700

E-mail: hginfo@hofg.org URL: <http://www.hofg.org/>

藤本 穰彦 (同志社大学大学院社会学研究科/HGCYA-JYA プロジェクトスタッフ)

tokihikofujimoto@yahoo.co.jp